

国史跡百舌鳥古墳群保存活用計画（案）

目 次

はじめに

第1章 沿革・目的

- 第1節 計画策定の沿革
- 第2節 計画の目的
- 第3節 計画の対象範囲
- 第4節 委員会の設置・経緯
 - (1) 委員会の設置
 - (2) 計画策定の経過
- 第5節 他計画との関係
 - (1) 関係法令
 - (2) 上位計画／関連計画
- 第6節 計画の実施

第2章 史跡の概要

- 第1節 指定に至る経緯
- 第2節 指定の状況
 - (1) 指定告示
 - (2) 指定説明文とその範囲
 - (3) 指定に至る調査成果
 - A 自然的調査の成果
 - B 歴史的調査の成果
 - (4) 指定地の状況
 - A 指定地の現況
 - B 指定地の土地所有および公有化の経緯
 - C 保存の経緯

第3章 史跡等の本質的価値

- 第1節 史跡の本質的価値
- 第2節 新たな価値評価の視点
- 第3節 構成要素の特定

- A 史跡の構成要素
- B 周辺地域の環境を構成する要素
- C 資産の価値に関連する諸要素

第4章 現状・課題

第1節 保存管理

- (1) 現状
- (2) 課題

第2節 活用

- (1) 現状
- (2) 課題

第3節 整備

- (1) 現状
- (2) 課題

第4節 運営・体制の整備

- (1) 現状
- (2) 課題

第5章 大綱・基本方針

第6章 保存管理

第1節 方向性

第2節 方法

- (1)
- (2)

第7章 活用

第1節 方向性

第2節 方法

- (1)
- (2)

第8章 整備

第1節 方向性

第2節 方法

(1)

(2)

第9章 運営・体制の整備

第1節 方向性

第2節 方法

(1)

(2)

第10章 施策の実施計画の策定・実施

第11章 経過観察

第1節 方向性

第2節 方法

参考文献